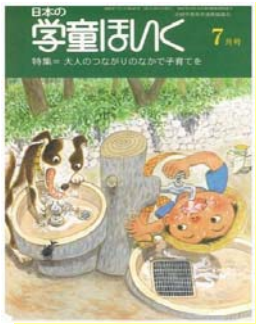

鹿児島県 児童クラブ連絡協議会

携帯サイトです。ブックマークに登録を！

ニュース

連絡先
〒899-4301　鹿児島県霧島市国分重久 2105-1
TEL/FAX　0995-45-7800
http://www.synapse.ne.jp/~aunion/krijidouren-index.htm

No．１４
２００９年7月２２日

09年5月1日現在の学童保育の実施状況まとまる！

学童保育数は 980 か所増の 1 万 8475 か所に
入所児童数は 1 万 4000 人増にとどまる
71 人以上の大規模学童保育への補助金打ち切りで入所制限が原因か
潜在的な「待機児童」が増えている

■今回の調査で分かったこと――――――――――――――――

●学童保育数は 1 万 8475 か所になった

昨年と比べて 980 か所増えている(過去 2 番目の増加数)

児童福祉法に位置づく法制化後の 11 年間で、8848 か所増。

●入所児童数は、初めて 80 万人を超えた。80 万 1390 人の子どもが利用している

昨年と比べて 1 万 4000 人増えたが、昨年の 4 万 2000 人増、昨年の 6 万人増と比べて、増え方が落ち込んでいる。

→ 主には入所制限・入所抑制があるためと考えられる。2009 年度中に分割を予定している数は 792 か所にとどまり、2010 年度に入っても 71 人以上の学童保育は 1345 か所も残る。

→ 不況のため仕事がなくなって未就労となり退所。減免措置がないなど経済的理由での退所も。

●地域間格差が広がっている

学童保育の設置率は、自治体によって大きな差がある。

鹿児島県の設置率は、48.3%。全国の設置率の平均は 82.2%。

本新聞　第3種郵便物認可

学童保育利用80万人突破

補助金廃止で伸び鈍化

連絡協調査

共働きやひとり親家庭の小学生を放課後に預かる学童保育の利用児童数が、5月1日現在で過去最多の80万1390人となったことが23日、全国学童保育連絡協議会の調査で分かった。学童保育の設置数も1万8475カ所で過去最多だった。

大規模施設の分割促進のため、厚生労働省が2010年度から補助金廃止の方針を決めている71人以上の学童保育は、全体の11・6%に当たる2137カ所。このうち08年度中に分割を予定している施設は4割を下回り、1300カ所以上で補助金が打ち切られる見込みという。

鹿児島県内の利用児童は、1万3386人で、設置数は291。うち12カ所が71人以上の学童保育で、2カ所が08年度中の分割を予定している。

同協議会は「子どもの安全を保障するには40人以下が適正。国は施設の運用に必要な補助金を増額し、分割・新設を支援する必要がある」としている。

協議会によると、児童数は過去最多を更新したが、前年比約1万5千人増にとどまり、1万3千人増（同約4万2千人増）よりも増加幅は縮小した。原因について協議会は「10年度以降も補助金を受けられるように、児童数を制限している自治体があった」と指摘。不況で親が職を失うケースなども挙げている。

小学校数に対する学童保育の設置率は、全国平均で必・2%。都道府県別では東京の1位・9%が最高だった。このほか埼玉、茨城、沖縄が100%を超えた。最低は高知の47・3%。鹿児島は48・3%。

Q―ズーム　学童保育

放課後に福祉施設などを利用し、保護者が家庭にいない児童の面倒を見る制度。1998年施行の改正児童福祉法で法制化された。運営や設備基準は、備品に関する2009年度の国の補助金は総額約255億円。厚生労働省は二親待機児童ゼロ作戦として17年度までに、利用児童数を小学1・3年の低学年児童総数の6割とする目標を立てている。

2009 年 6 月 24 日南日本新聞

お知らせ

●第 34 回全国学童保育指導員学校／九州会場
と　き：2009 年９月２７日(日)10:30～16:30
ところ：福岡県・春日市クローバープラザ
☆全体講義
「子どもの生きづらさと自己肯定感」
講師：高垣　忠一郎さん（立命館大学）
・受講料　２０００円
・弁当代　７００円

河野 伸枝著　『わたしは学童保育 指導員』(高文研)
￥１５００円　(四六判　232 頁)

私は、学童保育指導員として働く親を持つ子どもたちと共に生活して 20 年になります。

学童保育指導員の仕事の中身については「子どもと遊んでいればいい仕事」「ケガをしないように見ていればいい仕事」という理解でしかなく働き続ける条件整備の改善は、すすまないままに全国の 65000 人の約半数が３年で入れかわるという実態があります。

学童保育の指導員の仕事の内容を多くの方に知っていただきたいことと同時に、今、家庭の抱えもつ困難さの中で、子どもたちがもがきながも育ちゆく姿や、働きがら子育てをする親たちの思いを多くの方に読んでいただきたいと思っています。　河野伸枝

連絡会で取り扱います

第 44 回全国学童保育研究集会（滋賀大会）　参加申し込み

◆参加される方は、県連絡会へもご一報下さい。

●参加費 3500 円（資料代含む）＊１日のみの参加も両日参加も参加費は同額です。

●弁当代 800 円（25 日のみ。会場周辺には飲食店などの店舗がありませんので、お弁当が必要な方は必ず 10 月 15 日までに申し込んでください）

●参加申込み方法

＊参加申込みは、現金書留ではなく郵便振替を利用してください。参加費（必要な方はお弁当代も）を下記の口座に振込んでいただいたうえで、郵便振替の受領証のコピーと必要事項を記入した「参加申し込み書」とあわせて、下記宛てにファクスか郵便、Ｅメールでお送りください。

＊団体でまとめて振り込む場合は、振込用紙の通信欄に団体名と人数を書いてください。

＊市町村の学童保育連絡協議会等のある地域は、できるだけまとめて申込んでください。

●申込先

滋賀県学童保育連絡協議会
〒525-0028 草津市上笠 5-5-37 グリーンハイツＢ棟 103 号
TEL 0775617780　FAX 0775321931
shiga-gakudou@maia.eonet.ne.jp

郵便振替口座：14620 3496071　口座名義滋賀県学童保育連絡協議会
※他の金融機関から振込む場合は、銀行名：ゆうちょ銀行

＊当日受付もありますが、たいへん混雑しますので、宿泊希望がない場合でも事前に参加の申し込みをお願いします（事前申し込みは、集計の都合上、10 月 15 日までにお願いいたします）。

●宿泊の申込み

＊参加の申込みとは別に、別記の要領(パンフ)にそって旅行代理店トップツアーに申込んでください。